

HP Operations Orchestration 10.x

Windows および Linux オペレーティングシステム

OO HP Solutions コンテンツパックバージョン1.4.0

リリースノート

ドキュメントリリース日: 2015 年 2 月
ソフトウェアリリース日: 2015 年 2 月



ご注意

保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HPからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe™ は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft® およびWindows® は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

本製品には、'zlib' (汎用圧縮ライブラリ) のインターフェースが含まれています。'zlib': Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。<https://softwaresupport.hp.com>

このサイトを利用するには、HP Passportへの登録とサインインが必要です。HP Passport IDの登録は、次のWebサイトから行なうことができます。<https://hpp12.passport.hp.com/hppcf/createuser.do>

もしくは、「HP ソフトウェアサポート」ページの一番上にある[新規登録]リンクをクリックします。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

サポート

HPソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。<https://softwaresupport.hp.com>

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPサポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passportユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport IDを登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

<https://hpp12.passport.hp.com/hppcf/createuser.do>

アクセスレベルの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。

<https://softwaresupport.hp.com/web/softwaresupport/access-levels>

HP Software Solutions Now は、HPSWのソリューションと統合に関するポータルWebサイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP製品間の統合に関する詳細なリストやITILプロセスのリストを閲覧することができます。このサイトのURLは<http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp>です。

目次

概要	5
新機能	5
コンテンツパックの統合	8
HP Solutions コンテンツパックのデプロイ	10
修正された不具合	11
既知の問題	13
制限	13
サードパーティの制限	13

概要

本ドキュメントでは、HP Operations Orchestration HP Solutions コンテンツパック 1.4.0 リリースの概要について説明します。マニュアルやオンラインヘルプに記載されていない重要な情報が含まれています。

このリリースでは、次の言語がサポートされます。

- en - 英語
- fr - フランス語
- de - ドイツ語
- ja - 日本語
- es - スペイン語
- zh_CN - 簡体字中国語

HP Solutions Content Pack 1.4.0 は累積的なコンテンツパックです。

新機能

• HP 3PAR

「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/」の下に、新しい統合「**3PAR**」が追加されました。ユーザーはこの統合を使用して、仮想ボリューム、CPG、ホスト、VLUN などの複数の種類の HP 3PAR リソースについて、基本的な管理を実行できます。この統合は、3PAR WSAP バージョン 1.4.2 を通じて実行されます。

この統合には、次のフローとオペレーションが含まれています。

- Create CPG
- Modify CPG
- Get CPG Details
- Get CPGs
- Remove CPG
- Create Host
- Modify Host
- Get Host Details

- Get Hosts
- Remove Host
- Export Virtual Volume to Host
- Unexport Virtual Volume from Host
- Create Session Key
- Get Storage System Information
- Get Version Information
- Get VLUN Details
- Get VLUNs
- Create Virtual Volume
- Export Virtual Volume
- Get Virtual Volume Details
- Get Virtual Volumes
- Grow Virtual Volume
- Modify Virtual Volume
- Remove Virtual Volume
- Tune Virtual Volume
- Unexport Virtual Volume

「**Export Virtual Volume**」と「**Unexport Virtual Volume**」という2つのフローは、ユーザーが3PAR システムで一般的に実行する、より複雑な使用事例を表します。

- **ICSP**

「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/」の下に、新しい統合「**Insight Control Server Provisioning**」が追加されました。この統合には、次のオペレーションが含まれています。

- Insight Control Server Provisioning/Activity/Get Task Details
- Insight Control Server Provisioning/Activity/Wait For Task
- Insight Control Server Provisioning/Authentication/Log In

- Insight Control Server Provisioning/Authentication/Log Out
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/Jobs/Get Job Details
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/Jobs/Wait For Job
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/OS Build Plans/Get OS Build Plan Details
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/OS Build Plans/Get OS Build Plan List
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/OS Build Plans/Run OS Build Plans
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/Servers/Add Server
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/Servers/Delete Server
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/Servers/Get Server Details
- Insight Control Server Provisioning/Deployment/Servers/Get Server List
- Insight Control Server Provisioning/Search/Index/Get Index Resource Details
- Insight Control Server Provisioning/Search/Index/Get Index Resource List
- **OneView**
「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/OneView/Search/」の下に次のオペレーションが追加されました。
 - Index Resources/Get Index Resource Details
 - Index Resources/Get Index Resource List
 - Labels/Get Resource Labels
 - Labels/Update Resource Labels
- **新たにサポートされるバージョン**
次のバージョンが新たにサポートされるようになりました。
 - HP OneView 1.2
 - Network Node Manager 10.01
 - Operations Manager i 10.00
 - SiteScope 11.30 (Premium および Ultimate エディション)

コンテンツパックの統合

次の表に、HP Solutions コンテンツパックがサポートする統合の一覧を示します。

統合名	バージョン
HP 3PAR Web Services API	1.4
HP Application Lifecycle Management	11、 11.50、 11.52
HP ArcSight	6.0c、 6.5c、 6.5 SP1
HP Cloud OS	1、 1.01、 1.1
HP Continuous Delivery Automation	1.1、 1.20、 1.30
HP Fortify	3.50、 3.80、 4.1
HP Insight Control Server Provisioning (ICSP)	7.4
HP Live Network (LN) 統合	1.3.2、 2.1.4、 3.0.1、 3.3.5、 3.4
HP Load Runner	9.10、 9.50、 11、 11.50、 11.51、 11.52、 12.01
HP Network Automation	6.x、 7.x、 9.x (9.20 まで、 および 9.22)、 10.00
HP Network Node Manager	7.5、 8.10、 9.0、 9.1、 9.11、 9.23、 10.00、 10.01
HP Onboard Administrator	3.31、 3.71、 4.01
HP OneView	1.0、 1.1、 1.2
HP Operations Manager for Windows	8.x、 9.0
HP Operations Manager for Unix	8.x、 9.0、 9.10、 9.11
HP Operations Manager i (BSM を含む)	9.0、 9.01、 9.10、 9.12、 9.13、 9.20、 9.21、 9.22、 9.23、 9.24、 10.00
HP Operations Orchestration: 10.x バージョン	10.0、 10.02、 10.10、 10.20
9.x バージョン	9.0、 9.01、 9.02、 9.03、 9.04、 9.05、 9.06、 9.07
それより前のバージョン	7.2、 7.5、 7.51、 7.6

統合名	バージョン
HP Project and Portfolio Manager	7.5.0、 9.0x、 9.1x、 9.21
HP Proliant iLO	iLO - 1.94 またはそれ以上 iLO2 - 1.60 またはそれ以上 iLO3 - 1.26 またはそれ以上 iLO4 - 1.01 またはそれ以上
HP Server Automation Visualizer	該当なし
HP Sitescope	7、 9.0、 9.5、 10.10、 10.11、 11.00、 11.01、 11.10、 11.11、 11.13、 11.20、 11.21、 11.22、 11.23、 11.24、 11.30 (Premium および Ultimate エディション)
HP Universal CMDB	7.0、 8.0、 9.0、 10.0、 10.01、 10.10
HP Virtual Connect Enterprise Manager (VCEM)	6.3、 7.x

HP Solutions コンテンツパックのデプロイ

OO プラットフォームバージョン 10.00 以降が、HP Solutions コンテンツパック 1.4.0 をサポートしています。ただし、HP Solutions コンテンツパック 1.4.0 は、既存の OO プラットフォームバージョン 10.10 またはそれ以降にデプロイすることを推奨します。

コンテンツパックのデプロイの詳細については、『Studio オーサリングガイド』の「コンテンツパックのプロジェクトへのインポート」と『Central ユーザーガイド』の「コンテンツパックのデプロイ」を参照してください。

注: HP Solutions コンテンツパックバージョン 1.4.0 は、Base コンテンツパックバージョン 1.4.0 以降に依存します。HP Solutions コンテンツパックバージョン 1.4.0 をデプロイする場合は、Base コンテンツパックバージョン 1.4.0 以降もデプロイする必要があります。

注: コンテンツパックのアンインストール/ロールバックの方法については、『HP OO Central ユーザーガイド』の「前回のデプロイメントへのロールバック」を参照してください。

修正された不具合

修正された不具合の参照番号は、ALM グローバル ID 番号 (QCCR) です。

修正された不具合の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

CR 番号	タイトル	説明
QCCR8C23564	「Dynamically Launch Flow」および「Schedule Flow」オペレーションが実行名の入力を許可する必要がある	「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/」の下の「 Dynamically Launch Flow オペレーションと、「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Orchestration/10.x/Scheduling/」の下の「 Schedule Flow 」オペレーションが、実行名を指定できるように拡張されました。 「 Dynamically Launch Flow 」オペレーションに追加された runName という新しい入力を使用して、実行名を指定できます。 「 Schedule Flow 」オペレーションで、 description 入力を使用して実行名を指定できます。オペレーションの説明は、この入力に関する新しい情報が含まれるように更新されています。
QCCR8C26405	オペレーション 「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Universal CMDB/Modify Object Attribute(s)」が Null 値の属性を変更できない	「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Universal CMDB/」の下の「 Modify Object Attribute(s) 」が更新され、Null 値の属性を変更できるようになりました。
QCCR8C26488	「Add CI UCMDB」オペレーションを使用して Enumeration プロパティを設定すると、NullPointerException がスローされる	enum 型の Java サポートの追加により、「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Universal CMDB/」の下の「 Add CI 」オペレーションが、プロパティの種類が Enumeration であるときに値を正しく挿入できるようになりました。
QCCR8C26952	Continuous Delivery Automation 用の「Create Server」オペレー	「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Continuous Delivery

CR 番号	タイトル	説明
	ションが実行時に設定されたドメインを使用しない	Automation/Domain/」の下の「 Create Server オペレーションが更新され、実行時に設定された現在の作業ドメインを受け取るようになりました。

既知の問題

既知の問題の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

HP Onboard Administrator - 信頼されたホストの応答と操作の構成

「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Onboard Administrator/Network/」の下の「**Configure Trusted Host**」フローを実行し、信頼されたホストを有効にすると、OA 上で操作が成功した場合でも応答は失敗になります。このフローの無効化操作は正しく動作しません。

回避策: 信頼されたホストを有効にする前に、マシンの IP アドレスが信頼されたホストのリストに追加されていることを確認してください。

制限

L10N: 日本語 ALM で不具合を作成できない

ALM 統合には I18N のサポートがありません。これは、ALM 11.2 日本語バージョンでは、重大度の値が API によって認識されないからです。

「Local Traceroute」オペレーションが正しく動作せず、 `java.lang.ArrayIndexOutOfBoundsException` で失敗することがある

Windows の `tracert` コマンドは、「/Operations/Network」の下にある現在の Traceroute 関連のオペレーションで予期されている形式の出力を返さないことがあります。その結果、「Request timed out」エラーが発生します。

「Library/Integrations/Hewlett-Packard/Universal CMDB/」にあるオペレーション「Add object」は、プロパティ値に "=" 記号が含まれる場合、プロパティを正しく処理しない

「/Integrations/Hewlett-Packard/Universal CMDB/」の下の「Add object」オペレーションを使用すると、uCMDB に CI を作成できます。

プロパティにパスワードが含まれ、その値に等号が入っている場合 (例、`abc=123`)、00 はパスワードを “abc” と記録し、残りの文字列は無視されます。

サードパーティの制限

L10N:iL03: 名前に日本語文字を含むユーザーを作成できない

「Create user」フローを実行して日本語文字を含むユーザー名を作成しようとする、オペレーションは失敗し、フローは作成されません。これはサードパーティの問題です (HP iL0 3)。日本語文字を含むユーザー名の作成は、OO やその他のクライアントを通じては実行できません。

OneView: 「Get Firmware Drivers List」環境で一部の API 呼び出しが機能しない

HP OneView Integration 1.0: 「/Integrations/Hewlett-Packard/OneView/Settings/Firmware」の下の「Get Firmware Drivers List」オペレーションを設定するときに、Operations Orchestration でエラーが発生します。

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

OneView: 「Get Index Resource List」で query 入力を使用できない

クエリパラメーターは **FILTER param (name="OneViewDomain")** のような構文でなければ使用できませんが、OV ドキュメントでは以下のように記述されています。

クエリパラメーターは URI フィルター言語を基にしています。[...]URI フィルター言語は、"=", "<>", "!="、">", "<", ">=", "<=" の代わりにアルファベットのトークン "OR"、"AND"、"EQ"、"NE"、"GT"、"LT"、"GE"、"LE"、"LIKE"、"IS NULL"、"IN" を使用します。

OneView: fields 入力が、結果のフィルター処理を行わない

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

OneView: filter 入力が原因で、「Get Logical Interconnects List」オペレーションが失敗する

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

OneView: view 入力が、結果のフィルター処理を行わない

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

OneView: query 入力が、結果のフィルター処理を正しく行わない

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

[OMi] OMi バージョン 10.00 で「Delete Symptom」オペレーションが動作しない

OMi バージョン 10.00 で、「/Library/Integrations/Hewlett-Packard/Operations Manager i/」の下の「Delete Symptom」オペレーションが動作しません

